

令和2年1月28日
東京大学

東京大学総長特別表彰授与式・記念講演会のお知らせ

東京大学は、学術文化の発展など、社会に対する多大な貢献を通して、本学の名誉を高めた者に対して表彰する「東京大学総長特別表彰」を昨年制定し、令和元年11月19日付けで、水島公一氏に初の表彰を行うことを決定しました。このたび授与式・記念講演会の開催が決定しましたので、お知らせします。

記

日 時：令和2年2月21日（金）

第一部 東京大学総長特別表彰授与式 15時00分～15時30分

表彰者 水島 公一（みずしま こういち）

（株式会社東芝 研究開発センター

フロンティアリサーチラボラトリー・エグゼクティブフェロー）

本学理学部助手として研究活動を行っていた1977年に、ジョン・グッドイナフ教授に招かれてオックスフォード大学に出張し、リチウム電池の正極材料探索に取り組み、その結果、「コバルト酸リチウム」という材料が、リチウムイオン電池の正極として優れていることを見出した。この発見が技術的土台となり、現代の生活に不可欠な存在となっているスマートフォン、ノートパソコンなど様々な可搬型電子機器やハイブリッド自動車等を支えるリチウムイオン二次電池の実現につながった。

第二部 記念講演会 15時45分～16時30分

場 所：東京大学本郷キャンパス 安田講堂（文京区本郷7-3-1）

使用言語：日本語

プログラム：別紙参照

定員：700名

参加費：無料（要事前登録）

TOKYO COLLEGE

共に考える。未来のかたち
Shaping a Shared Future Together

東京大学総長特別表彰授与式・東京カレッジ講演会

参加無料（要事前登録）
Free entry: Pre-registration required

リチウムイオン電池のはじまり —— 高電圧正極の開発

講演：水島公一（株式会社東芝研究開発センター・フロンティアリサーチラボラトリー・エグゼクティブフェロー）

2020.2.21（金） 東京大学 安田講堂（本郷キャンパス）

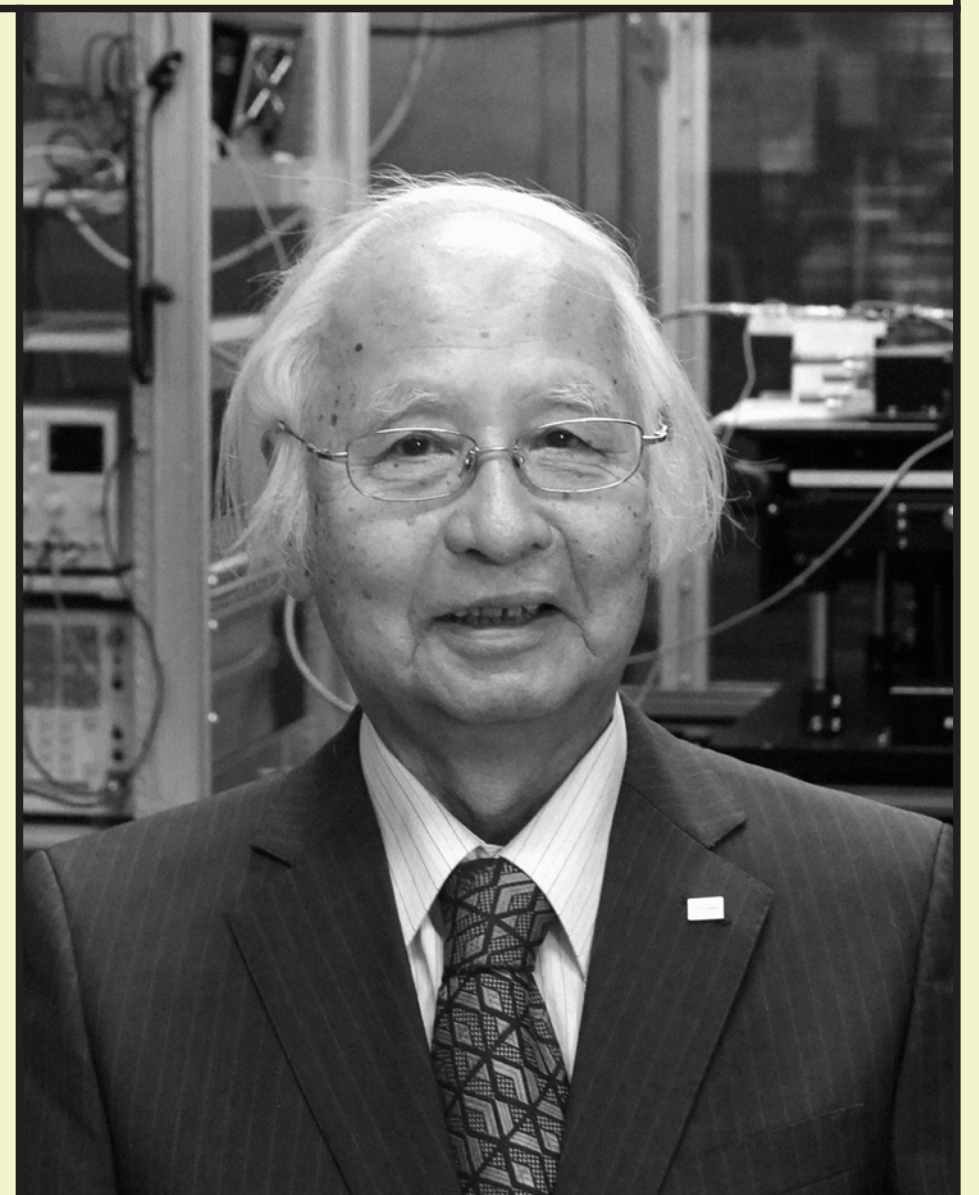
〔開場〕14:30 〔第一部：授与式〕15:00 〔第二部：講演会〕15:45 〔閉会〕16:30

電気自動車用二次電池（蓄電池）の開発

リチウムイオン電池の開発は第一次オイルショック後の1978年に、電気自動車用高性能二次電池を目指してオックスフォード大学でスタートしました。研究が進められた場所はイギリスでしたが、研究を主導したのはアメリカ人の教授と日本の若手研究者でした。電池研究とはそれまで無縁の二人の研究者はそれぞれのこだわりを持ちながら多くの偶然に助けられ、僅か2年で今日のリチウムイオン電池の原型を作り上げました。まだモバイル機器のない頃の話です。

水島公一博士 略歴

- 1964年 東京大学理学部物理学科卒業
- 1969年 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程修了
同助手、遷移金属酸化物の研究
- 1978年 オックスフォード大学に赴き、リチウムイオン電池の開発
- 1982年 株式会社東芝に入社、現在脳型コンピュータ・ハードウェアの開発



事前参加登録 ▶ <https://form.run/@event-tcu>

定員：700名（先着順） 言語：日本語（Japanese language only） 主催：東京大学国際高等研究所東京カレッジ
〔講演会事務局〕 tcevent@graffiti97.co.jp



参加登録は
こちらから



東京大学に新しく設立された「東京カレッジ」。世界の第一線で活躍する研究者や知識人を招き、市民の皆さんと一緒に未来社会の様々な側面について考える場を作ります。
Tokyo College aims to generate new knowledge to contribute to the creation of an inclusive society and spark deeper public engagement with the University.



Discover
Excellence.



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

UTokyo
FSI

